

■優良会員と通常会員の違い ※優良会員はランク SS～B

		来店会員 (SS～E)		優良会員 (SS～B)		通常会員 (C～E)	
		合計	前月比	合計	来店比	合計	来店比
会員人数		1,418	103.05	272	19.18	1,146	80.82
P	遊技人数	1,140	101.23	232	24.00	908	75.99
	投資金額	61,347,608	104.84	33,967,325	49.14	27,380,283	50.85
	低貸	19,176,964	94.56	12,031,897	62.74	7,145,067	37.25
	平均投資/人	53,814	—	146,411	—	30,154	—
	平均投資/回	10,951	—	12,141	—	9,702	—
	勝ち人数	0	0.00	0	0.00	0	0.00
S	遊技人数	945	98.56	189	25.26	756	74.73
	投資金額	59,768,482	96.13	33,740,469	57.47	26,028,013	42.52
	低貸	2,075,276	95.87	1,426,893	68.75	648,383	31.24
	平均投資/人	63,247	—	178,521	—	34,429	—
	平均投資/回	10,761	—	12,030	—	9,478	—
	勝ち人数	0	0.00	0	0.00	0	0.00

「マースアカデミー」では、スマートフォン遊技機の普及に伴い、データの取得数や精度が増した会員情報分析の重要性を解説。椿原氏は、店舗にとって会員分析が必要な最大の理由として、売上の最大化に繋がる点を挙げ「売上を伸ばすためには客数を増やすことが必要不可



マースアカデミー講師
営業企画部 販売促進グループ
販売促進チーム

椿原龍斗氏

指摘されている。そんな中、今年6月から登場したBT機によって、勝率が下がることなくノーマルタイプ全体の勝金額は上昇した。この結果を受け山本氏は「BT機に入れ替えていくだけで、ノーマルタイプの全体稼働底上げに期待できる状況が見えてきた。回遊状況を見てもスマスロAT機からの回遊も多く、ノーマルタイプとAT機の中間という、BT機のコンセプト通りの立ち位置を確立し始めている。今後、積極的に導入を進めていくのが良い」と述べた。

欠。客数アップにつながる新規顧客の獲得、流出顧客の減少を図るために、会員データを使わない手はない」と強調した。

会員分析のポイントは「来店管理」「機種管理」の2点。来店管理はいかに自店の優良会員（ファン）を増やせるかが重要とし、通常会員と優良会員で稼働や売上が大きく異なることを提示。そのうえで、1人でも多くの優良会員を獲得・育成するためのツールとして、同社の「エヴォール接客サポート」や「会員申し込みタブレット」を紹介し、これらを最大限活用した顧客フォローを推奨した。

機種管理については優良顧客が好む遊技機環境を構築するうえで重要な指標として「メイン比率」「継続率」「オンリー遊技」「優良会員比率」の4点を挙げ、これらを随時把握し、加味した入替戦略を行う必要性を訴えた。その他、セミナーでは全国的に導入が進むエヴォールセルフ交換機『EVO50』の導入事例紹介と、導入店の声（導入の狙い、導入メリット、導入アドバイス）なども披露された。



マースエンジニアリングがWEBセミナーを開催

マースエンジニアリングは9月17日、18日の2日間にわたり「2025マースWEBセミナー」を開催。

“目まぐるしく変化を続ける市場を見極める”をテーマに、MSDデータによる市場・機種分析、会員分析の重要性を提唱した。

	項目	2025/7/7	7/14	7/21	7/28	8/4	8/11	8/18	8/25	2024/8/12	差
4円	アウト	11,117	10,067	10,688	9,792	9,829	12,353	9,768	9,702	13,059	-706
	PLアウト	3,184	3,058	3,138	3,015	3,019	3,165	3,018	2,972	3,285	-120
	勝率	17.6	17.4	17.3	17.2	16.9	16.6	16.9	16.9	17.9	-1.3
	勝金額	27,323	26,680	27,253	26,688	27,391	28,287	27,159	26,513	25,305	2,982
4円 スマートパチンコ	アウト	18,017	15,602	16,158	14,346	14,515	17,499	13,148	12,971	23,207	-5,708
	PLアウト	3,830	3,565	3,629	3,410	3,424	3,570	3,319	3,259	4,412	-842
	勝率	16.6	16.1	16.0	15.7	15.3	14.9	14.8	14.9	18.3	-3.4
	勝金額	39,580	38,475	39,410	38,821	40,497	41,570	40,342	39,613	37,416	4,154
	台数比率	27.9%	27.8%	28.9%	28.6%	30.5%	30.5%	30.8%	30.8%	9.5%	20.9%

タイプ	項目	2025/7/7	7/14	7/21	7/28	8/4	8/11	8/18	8/25	2024/8/12	差
20円	アウト	8,677	8,023	8,322	7,821	8,253	10,251	7,927	7,954	10,114	136
	PLアウト	2,536	2,415	2,537	2,424	2,514	2,704	2,450	2,403	2,701	3
	勝率	26.9	26.7	26.8	26.6	26.7	26.5	26.7	26.7	26.7	-0.3
	勝金額	18,067	17,587	18,200	17,639	18,337	18,831	17,723	17,384	17,970	861
20円スマスロ AT/ART	アウト	8,372	7,557	7,983	7,458	7,979	9,926	7,483	7,409	10,801	-874
	PLアウト	3,449	3,230	3,409	3,272	3,423	3,576	3,327	3,218	3,639	-63
	勝率	26.9	26.7	26.7	26.7	26.9	26.5	26.7	26.5	26.9	-0.3
	勝金額	29,592	28,809	29,684	28,775	30,193	30,328	29,520	28,403	29,435	893
20円 スマスロノーマル	台数比率	54.8%	54.8%	54.8%	54.7%	55.2%	54.9%	54.9%	54.9%	46.3%	8.6%
	アウト	15,200	13,257	11,602	10,881	10,041	10,828	8,580	8,589	11,441	-613
	PLアウト	2,715	2,402	2,281	2,203	2,010	1,998	1,881	1,847	1,988	10
	勝率	30.7	30.6	30.1	29.7	28.4	27.5	28.6	28.5	27.9	-0.4
	勝金額	12,228	11,277	11,375	11,944	11,188	11,007	10,498	10,711	8,744	2,263
	台数比率	2.5%	2.6%	2.6%	2.6%	2.9%	2.9%	2.9%	2.9%	0.03%	2.9%

「MSDセミナー」では、同社独自の「PL指標」を用いて、パチンコ・パチスロ市場の動向や、機種のタイプ別分析などを解説した。市場全体の動向としては、4円パチンコの業績が低迷する一方、20円パチスロの業績は安定しており、パチスロ優位の環境に変化は見られないとした。

パチンコについては8月からLT3・0プラス機が登場したが、4円パチンコ全体に与えた影響は限定的だったとし、山本氏は「1人あたりの遊技時間を示すPLアウトも伸びが少なく、勝率も低く推移している。ファンが再遊技しにくい環境となりつつある」と懸念を示し、ライトミドルや甘デジなど、射幸性重視ではない機種の登場に期待を込めた。

パチスロにおいては、安定稼働を見せる一方で、頭打ちの状況も



MSDセミナー講師
営業企画部 販売促進グループ
販売促進チーム

山本貴大氏